

大阪市立こども文化センター事業案内

るるるる ガイド



はじめても おうえんする、 ホール 劇場。

こども文化センターは、一年を通じて多くのイベント・プログラムを開催しています。メインとなる会場は、どの席からも舞台が近く、あたたかい雰囲気が自慢の「劇場」。「生の舞台芸術を子ども達に」というテーマのもと、4つの「る」をキーワードに、幅広いプログラムを行っています。

子ども達がわくわくするものと出会うとき、一歩踏み出す勇気を出したいとき、その背中をそっと押せる存在になりたい—それぞれの“はじめてを応援する”場、それがこども文化センターです。

(ホール座席数:386席)



ようこそ!



何をしている施設なの?

子ども達が人間性豊かに育つことを願い、1979年(昭和54年)1月に開館した大阪市立こども文化センター。「生の舞台芸術を通じて子ども達に生きる力を」という、設立当初からの理念を引き継ぎ、舞台芸術の「鑑賞・体験・発表」をキーワードに、赤ちゃんから中学生まで、幅広い年齢に向けた、さまざまなプログラムを展開しています。(ホールでの鑑賞事業、舞台での発表事業、教室・講座等の創造事業、地域の文化活動に携わっている団体やグループとの交流・協働事業など)

市民の思いが集まり生まれた、センターの土台となった施設のはなし。

戦後の荒廃した社会において、次代を担う子ども達が健やかに育つことを願い、1951年(昭和26年)に宣言された「児童憲章」で示された理念の実現に向けて、大阪市では、市民の「児童文化募金」からの寄付を受けて1955年(昭和30年)に施設を設立。これが、こども文化センターの前身である「大阪市立児童文化会館」です。

さあ、きみはなにを する?

どんなことをやっているのか、
みにいってみよう!



みてる

「みる」ことを楽しむ!
音楽会、人形劇、など
“生”の舞台の醍醐味を♪

- こども劇場
- こども広場
- こども芸術劇場 など

P.3 へ GO!



やってみる

「やってみる」楽しさを
体験! 舞台芸術
に初チャレンジ♪

- こども教室(ミュージカル教室、
プラスバンド教室、こども詩の会)など
- スタッフボランティア(大人対象)など

P.9.12 へ GO!



でてみる

「出る」よろこびを
味わう! 日ごろの
成果発表の場♪

- こども文化フェスティバル
- こども演劇フェスティバル など

P.11 へ GO!



みてみ

る

こども劇場

生の舞台芸術(人形劇・演劇・音楽・影絵・伝統芸能など)や映画を鑑賞するイベント。ファミリーを主な対象に、音響・照明などの舞台設備が整ったホールで開催しています。

開催情報

毎月1~2回開催



幅広いプログラムに出会える!

0歳から入れるコンサート、想像力をはばたかせて楽しめる人形劇や演劇、時の流れに色あせない力強さを体感できる伝統芸能、大道芸やジャンルレスなパフォーマンス公演など、特定のジャンルに偏らない幅広いラインナップ! 毎月のおでかけにもぴったりです。

ワークショップ体験がある公演も!



防災がテーマの「避難訓練コンサート」も実施!



※クレオ大阪西との共催事業

もちろん、本格的。

出演者はプロのみ。多くのことを吸収することも時代だからこそ、本物にふれてほしい。また、クオリティはもちろんのこと、お子さま自身が楽しみ、親しめるプログラムを厳選してお届けしています!



お見送りがあることも!



お子さまと思い出共有。

こどもだけが楽しくて、大人は退屈?いえいえ、一緒に楽しめるのがこども劇場の魅力。行き帰りのお子さまとの会話も観劇とセットの思い出。「今日はどんな舞台かなあ?」「あの場面が面白かった!」飛び出す表情や感想に「うちの子にこんな面があったなんて!」と驚くかも…?



生の舞台って、何がいいの?



“非日常の時間”を過ごせるのが劇場の魅力のひとつ。舞台をより深く楽しめるよう、様々な演出が可能な設備が整っています。限られた空間の中で出演者が発するパワーはもちろん、効果的に見せる音響・照明・装置、そのすべてが舞台の密度をギュッと高めて、客席に届けます。生の迫力に五感が刺激され感情が目まぐるしく動く快さは、感性豊かなこども時代にぜひ経験してほしいひととき!

お客様の声

- ★ クラシックから子ども達もわかる曲まで選曲にも気配りがあり、皆が楽しく過ごしている場の空気が素敵でした。
- ★ ダンスも上手ですごかったです。好きなことを最後まであきらめずに頑張ろうと思いました。(こどもより)
- ★ 出演者からこどもへのメッセージも、とても胸に残りました。未来への力になってくれたと感じました。
- ★ 会場が初めてだったのですが、丁寧に案内してくれたので良かったです。
- ★ こどももよく笑い体も動かしながら最後まで楽しんでいて、見られて本当に良かったと思いました。

スタッフの声

最近では体験参加型イベントが人気ですが「その場、その時だけしかない」貴重さが尊ばれているからかもしれません。他のもので代替できない体験をしたい、そんな方にうってつけの場所があります。そう、劇場です! 舞台を効果的に見せる設備や、集中できる工夫に満ちた空間を持つ「劇場」での鑑賞体験は、特別な思い出になるでしょう。ぜひ感性豊かなこども時代に体験してみてください!

映画上映会 無料

年齢制限なしでどなたでもどうぞ! 幼児から楽しめる短めのもの、小学生ぐらいの年代が楽しめる適度に物語性のあるもの、中学生など10代以上向けのテーマを設けた作品など、特定の年代に偏らないラインナップです。平日の午前に赤ちゃん連れで楽しめる上映会を実施することも!

大きすぎない音量など、映画の時も劇場デビューの場にふさわしい工夫が♪



こどもの頃好きだった作品を「自分の子にも見せたい」とお連れになることも♪



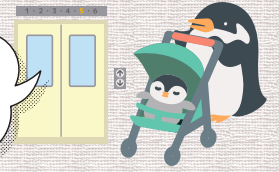
次のページもみてみてね!



「幼い子にもきちんと舞台をみせてあげたい」「うちの子、うるさくしてしまわないかな」子連れのお出かけは不安が尽きないもの。だから…

ハラハラがウキウキに変わるサービス、あります。

駅から近い



玄関スロープやエレベーターもあるから安心!

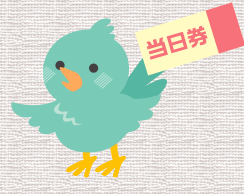
JR環状線・阪神なんば線「西九条」駅より徒歩約5分で到着!
【駅のエレベーター】
JR:改札を出て左側 / 阪神:西改札口を出て、JR乗換通路を通り、JRのエレベーターを利用

お手頃価格



多くの子ども達が生の舞台に出会えるよう、こども500円、おとな1000円とリーズナブルな設定。
※無料の公演もあり

券は当日



席数のみ予約し、支払と座席券受け取りは当日です。予定が変わりやすい子育て家庭に嬉しい!
※例外として前売券制の公演もあり

ごきげん直せるスペースも



お子さまが舞台をスムーズに楽しめない日もあるかもしれません。そんな時は、客席後方のガラス張りのお部屋で、舞台を観ながら少しお休みすることもできます。

多目的トイレ



客席入り口の近くに多目的トイレを設置しています。車イスご利用の方を中心に、譲り合ってください。

車イススペース



限られたスペースのため、申込先着順で受付しています。介助の方1名は隣にパイプイスでお座りいただけます。

ベビーカーあずかります



受付でお預かりし、預かり札をお渡します。スペースが限られているので、折りたたみにご協力をお願いします。

授乳スペースおむつ台

客席とは別の場所に、授乳スペースをご用意しています。また男女トイレ内にベビーシートを完備。(おむつごみはお持ち帰りください)。幼児用便座も複数の個室に備えています。



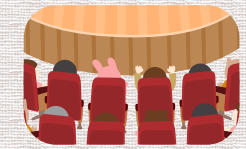
年齢制限のある催しでは一時保育あり



例えば「3歳以上が対象」の公演では、1歳~2歳11か月のお子さまの一時保育を実施しています。事前に予約が必要です。

※安全上、1歳未満のお子さまはお預かりできません。
※申込方法はお問い合わせください。

安心の環境



子ども達が安心して舞台を楽しめるように、上演中は客席の明かりを少しつけ、真っ暗にならない工夫をしています。また、1時間以上の公演になる場合は途中休憩を10~15分はさんでいます。

※例外として、影絵などは真っ暗になる場合があります。

「こども劇場」申込方法

- (1)インターネットで申込
 - (2)往復ハガキまたはFAXで申込
 - (3)こども文化センター1階受付にて直接申込
- ※記載事項は公演ごとに異なります。

お子さま(中学生未満)だけの入場はご遠慮いただいております。

こども劇場は、お子さまの鑑賞体験はもちろん、おとなの方がお子さまと体験や記憶を共有していただく場です。また多くのご来場があるイベントですので、お子さまの安全確保のために保護者の同伴をお願いしています。

みんなで観るときの約束「おおきいしあわせ」

お静かに
上演中は
お口チャック



楽しくてお話ししたくなくてもすこしがまん。周りの人の「みる」をじゃましないよう、終わってから話そう!

思い出を撮るのは
こころの
シャッターで



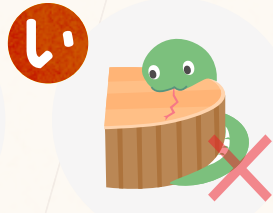
楽しいことは記憶に残したくなるけど、撮影や録音できません。生でみる時間を楽しんで心に残しておこう!

客席で
食べたり飲んだり
しないでね



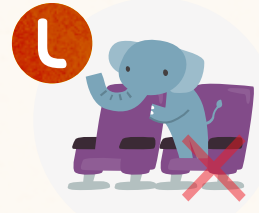
客席をよごさないため、他の人が音やにおいでいやな気分にならないため、ご協力をお願いします。

いけないよ
舞台上勝手に
上がっては



舞台は、神聖な場所。色々な装置があって危険な場所でもあるよ。勝手に物を置いたり、上がったりしないでね。

知ってるかい?
イスの正しい
座り方



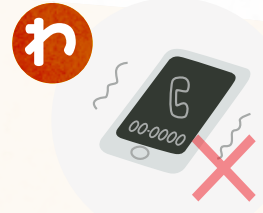
前の席をけると音が響きます。前のめりになると、後ろの人がみえません。背もたれに背中をつけて座ろうね。

危ないよ
走って誰かと
ごっつんこ



ぶつかってケガをする大変!客席やロビーでは歩いてね。保護者の方は目を離さないようにお願いします。

忘れてない?
携帯電話は
切ったかな



上演中は画面の光や、マナーモードの音も想像以上に目立ちます。みんなで楽しくみるために、電源はオフ!

席に着き
帽子は脱いで
膝の上



帽子の影で、後ろの人が舞台をみづらくしてしまうので、特別な理由がない場合、客席では脱ぎましょう!

3 みてみる

こども広場



個性豊かなアマチュアグループが月替わりで登場！3Fのお部屋で、人形劇・パネルシアター・腹話術・手品・紙芝居・歌などが楽しめる、45～60分程度の公演です。劇場に行くのはまだ早いかな…？というお友だちにもぴったり！



開催情報
月1回



マット敷きのお部屋で安心

靴を脱いで、ゆったり。明かりを消さないで、安心。身構えることなく、おうちの延長のような感覚で鑑賞していただけます。



お気に入りが見つかるかも！

お話や歌、手遊びなど、短めの作品を組み合わせて上演します。1つ1つが短めなので飽きにくく、一度で多くの作品を観られるお得さも。出演者は毎月変わるので、新鮮に楽しめます！



こどもはお任せ！ベテランぞうい

出演者は、長年、地域や図書館で活動経験があるグループばかりです。子ども達に喜んでもらえたら嬉しい！という想いに満ちた、あたたかい舞台をお届けしています。



こども芸術劇場

学校園対象(小学校・幼稚園・保育所・保育園単位)の芸術鑑賞会を開催しています。本格的な音響・照明等を使う「劇場」ならではの舞台公演は、子ども達が舞台芸術に触れる貴重な体験の機会。劇場が作りだす「非日常の世界」を、友だちと観ることは、もしかしたら一生に一度のかけがえのない体験になるかもしれません。



開催情報
小学校・特別支援学校・幼稚園・保育所／園(対象別に開催)
※開催時期・参加方法はお問合せください

「生」のパワーを感じる！

演者の放つエネルギーを五感で感じられる、劇場ならではの面白さを、ぜひ子ども達に体験してほしい！



出演者との交流も

終演後、お見送りがあることも！



また会おうね

楽しかったよ！

全身でワクワクする！

学校とは違う場所、という特別感もあいまって、思ってもみなかった感情が引き出されたり、心が動かされたりすることも…？！



おおさかにんぎょうげき フェスティバル

こども広場に出演しているグループも多数出演！一日中さまざまな人形劇を観ることができる、お楽しみいっぱいイベントです。主催：大阪人形劇連絡会



春のこども文化まつり

1974年の創立以来“あらゆる芸術文化を子ども達に”を合言葉に活動している「大阪市こども文化協会」がお送りする、こどものためのイベントです。主催：大阪市こども文化協会

開催情報
3月
※年度により違う時期の場合があります

開催情報
年1回(開催時期はお問合せください)



こども教室

「好き」をみつけて「好き」を深める、「こども教室」。すべての教室が未経験からOK！こども自身の「やってみたい」気持ちを応援します。自宅や学校とは違う場所で思い切り自分を表現する楽しさ、一人では味わえない、みんなと作る面白さ、多くの人の前で発表する達成感など、子ども達の新たな可能性を開いてくれるきっかけになるかもしれません。

ミュージカル教室

開催情報

開催時期ごとに募集のタイミングが異なる

未経験からチャレンジできる、毎年人気のミュージカル教室。舞台発表に必要な技術はもちろん、感情や気持ちの流れ、チームワークの大切さも学びながら舞台発表を目指します。通年ではなく、時期により内容を変えて開催しています。

- ミュージカルは一人では作れません。相手を尊重し、力を合わせることを体験で学び、心の成長に繋がります。
- 小3～中3対象なので、異なる年齢のこども同士が交流できるのも魅力です。学校や学年がちがう仲間と一緒に、一つの作品を作りあげよう！



いつもの毎日では出来ない経験、一緒にしてみよう！



講師：羽根 博司 (元 劇団四季 俳優)



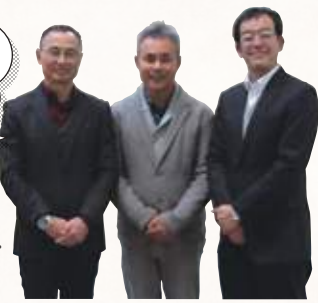
こども詩の会

開催情報

月1回(土曜・午後) 申込不要

毎月1回、こどもが作った詩や、暮らしの中で保護者が書きとめたこどものつぶやきを、音読して発表し合う会。指導員の小学校教員の皆さんが講評します。こども文化センター設立の30年以上前から続いており、令和7年度には75周年を迎えます。

皆でぬくもりを分かち合っています



指導者(写真左から)：いまい よしゆき はしもと まさかつ 今井 美之・橋本 正勝・いぬい まさと 乾 公人(小学校教員)



「正直に・飾らずに・簡潔に」創始者の詩人 竹中郁・坂本遼の遺志を受け継いで75年。月に一度、子ども達が体験や感動を詩で表現し、発表し合う。「よく見て、よく聞いて」書く。人前で発表する。確かな暮らしの創造と生きる力の育成が「こども詩の会」のねらい。毎月集まった皆さんと、ぬくもりを分かち合っています。

二日後の11月17日
ぼくの誕生日
ベランダから一つかがやいた
星が見えた
「や」と着いたね
空から見守っていてね

星になった『あずき』
あずきが星になった日
空を見上げて星は見え
「おはあちゃんだから
歩くのがおそいんだろうな」

あずき
2024年11月15日 五年 岡田 元慶
午前4時7分
ぼくの家族あずきが
22才4か月で星になった
ぼくが生まれる前から
ぼくの家族
もう、いつものニャーが
聞こえない

(評)二作で一つの作品です。作者と猫の「あずき」ちゃんとの心のつながりに、誰もがじーんときます。(橋)

ブラスバンド教室



楽器に息を吹き込むことで、自分の気持ちを音で表現できるのがブラスバンド教室の魅力！
自分ひとりで楽しむだけでなく、みんなで音を合わせ、音楽をつくる喜びを体験できる教室です。
年に数回発表の機会があります。

- 対象は小4～中3。幅広い年齢の子ども達が集まり、舞台での発表を目指して一緒に取り組みます。
- すべての楽器に専任の講師がついて指導。未経験者でも安心して始められます！

基本から丁寧にレッスンします



田なか 田中めぐみ(打楽器担当/主任講師)

こんな楽器を演奏できます！

- フルート
- クラリネット
- サクソ
- トランペット
- ホルン
- トロンボーン
- 打楽器 (楽器提供:大阪市こども文化協会)

開催情報

5月～3月の土曜日・午後 ※年度初めに募集があります

教室事業合同発表会



こども文化センターのこども教室と、クレオ大阪西の講座受講生による、年度末の合同発表会。開講曜日や期間が違うため、日頃交流する機会がない各教室・講座の受講者同士が、同じ発表会に参加することで、お互いの活動を知り、ともに舞台に立つ喜びを共有するひとときです。また、教室内容が気になる方にとっては、様々な発表がまとめて観覧できるお得な機会に♪

開催情報

3月



大阪市こども文化 フェスティバル

目標があることで、もっと頑張れる、楽しくなる！
大阪市内で活動している子ども達の団体を
公募し、日々の成果を披露しあう合同発表会です。
子ども達が舞台発表を通して成長する絶好の機
会として、指導者・保護者の方にも毎年大好評の
イベントです。

- 「設備の整った舞台」で、「大勢の観客を前に表現する体験」は、なかなかない機会！
- プロの舞台スタッフが、音響・照明を担当し、ホールならではの本格的な演出でサポートします。
- 事前に各種打合せやリハーサル日があるので、初参加でも安心。
- 当日は、子ども達の熱演に、客席もパワーをいっぱいもらいます！

開催情報
8月下旬(出演団体募集は4～5月頃)
※観覧についてはお問合せください。

舞台上で発表するのは
やっぱり特別！



大阪市こども演劇 フェスティバル



大阪市内の小学校を中心に、演劇クラブ等
の活動をしている子ども達による
発表の場。
本番を目標に練習を重ね、成長した姿
を、ホールの舞台上で発表しあいます。

- 主催者である小学校の先生方とともに「国語学習、特別活動等における表現活動の場、演劇等の学習を通し、豊かな心を育てる」ことを目指して、センター開館時(1979年)より途切れることなく開催している、歴史あるイベントです。
- 頑張ってきた成果を観てもらうだけでなく、最後の講評で日頃の活動を客観的に見つけ、次の目標に繋げる機会にも。賞状授与も嬉しい！

主催：大阪市小学校学校劇と話し方研究会

1982年(昭和57年)7月1日に活動開始。
学校劇と話し方を中心とする表現活動
を通して、小学校における教育活動をより
効果的にするため、児童文化の研究を
推進することを目的としています。

開催情報
2月
※出演・観覧については
お問合せください。

他のチームの
発表を観るのも
楽しみ♪



スタッフボランティア



センターの理念に共感し集まったメンバーが、ホールでのイベント当日、誘導やベビーカー預かりなどのお客様対応に従事し、イベント運営をサポートしています。言うなれば、センターの縁の下の力持ち！子ども達と直接遊んだりする活動ではありませんが、終演後の子ども達の笑顔に元気をもらえる、子ども達が芸術文化に出会う場を支えることにやりがいを感じる…という幅広い年代の方が活躍中！



- 子ども達やファミリーの皆様にとって安心・安全・快適な環境になるよう心がけています。
- 月に1～2回、参加可能な時のみの活動なので、無理なく続けられます。
- 登録の際は、公立施設でのイベント対応、接客についてなどの研修があります。

開催情報
月1～2回
※活動は年度ごとの更新制(募集をしない年度もあり)

人形劇はじめま専科

講座中の様子



2024年度の
修了発表会後♪



基礎から実演までをプロに教えてもらい、成果発表を経て、修了後は実演グループとしての活動を目指す講座です。

- 修了後は有志を募りグループを結成。センター所属グループとして活動します。
 - 子ども達の喜ぶ顔が、自分の喜びになる一自分自身の生きがい、社会に関わるやりがいにも繋がるかも！?
- 対象：こども向けのレクリエーション技術を身につけたい大人の方
(未経験者対象)

開催情報
秋頃
※開催しない年度もあり

レベルアップ講習

「こども広場」に出演している、センター所属のアマチュアグループが、実演家のプロから指導を受けて、技術のレベルアップを目指す機会を、センターがサポートしています。



ベテラングループも
最初は講座の
卒業生でした！

協働事業

学校園はじめ、市内の様々な団体との協働事業を行っており、子ども達の発表の場があることへの、喜びの声を多数いただいています。

(開催実績については
P14をご覧ください)



センターの あゆみ



*各社の名称は当時

昭和30年 11月	児童文化会館 開館 (北区) ☆市民からの寄付で設立されました。小さいながらも、図書館やホールを備える施設でした。
昭和53年 10月	子ども文化センター設立準備のため児童文化会館閉館
昭和54年 1月	子ども文化センター 開館 (西区) ☆こけらおとし公演では文楽「三番叟」が上演されました。 第1回子ども劇場開催
8月	第1回子どもフェスティバル (現・大阪市子ども文化フェスティバル)開催
11月	第1回子ども演劇フェスティバル 開催
昭和55年 4月	ブラスバンドクラブ 発足
昭和56年 4月	大阪市子ども文化協会 発足
昭和59年 1月	開館 5周年記念誌「未来に翔ける」発行
平成元年 3月	開館 10周年記念誌「創る」発行
平成5年 4月	土曜子ども広場 (現・子ども広場) 開始 ☆学校週5日制実施にともない始められました。
10月	開館 15周年記念誌「遊」発行
平成6年 8月	戦後50周年記念事業 「ブレイング・ピース・フェスティバル (平和を願う子どものまつり)」開催
平成10年 8月	開館 20周年記念誌「心輝く」発行
平成16年 1月	開館 25周年記念事業 ☆劇作家・平田オリザさんと人形劇団クラルテ・松本則子さんの講演会を開催しました。
平成21年 4月	指定管理者制度* に移行 指定管理者：財団法人大阪市教育振興公社・SPS [サントリーパブリシティサービス (株) 共同事業体]
平成22年 3月	事業案内冊子「るるるるガイド」 発行 ☆平成21年度以降、毎年発行しています。
平成24年 3月	子ども劇場 演劇「ワラシ - 秘密基地に棲む妖怪-」を上演 (共催：全国児童・青少年演劇協議会 関西ブロック) ☆以降、毎年3月に「震災を忘れない」をテーマにした公演を開催しています。
平成25年 4月	指定管理第二期 開始
平成27年 4月	指定管理第三期 開始
平成28年 3月	移転記念イベント「こぶんサンクスカーニバル ～37年間ありがとう～」 開催 ☆西区の施設閉館を前に、集大成となるイベントを開催しました。
3月末日	子ども文化センター (西区) 閉館
4月	クレオ大阪西 (大阪市立男女共同参画センター西部館)へ移転 クレオ大阪西・子ども文化センター (此花区)営業開始 ☆複合化施設として新たに生まれ変わりました。 指定管理第一期 (第四期)開始 指定管理者：クレオ大阪西・子ども文化センター共同事業体 (構成企業：一般財団法人 大阪市男女共同参画のまち創生協会・一般財団法人 大阪教育文化振興財団・サントリーパブリシティサービス株式会社・グループシップ株式会社)
5月	クレオ大阪西・子ども文化センター「開館おひろめイベント」 開催
平成30年 1月	開館40周年を迎える
11月	開館40周年記念公演「スーパーキッズ・オーケストラ」開催
令和2年 4月	指定管理第二期 (第五期)開始 ※指定管理者は第一期 (第四期)に同じ

*指定管理者制度…多様化する住民ニーズにより効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として導入された制度

2024年度実施事業一覧

みる 鑑賞事業 / 子ども劇場 (20公演)

ジャンル	タイトル (出演者)	開催日	参加者数
映画	塔の上のラプンツェル<日本語吹替版>	4/21 (日)	213名
映画	おまえうまそうだな	5/5 (日・祝)	224名
音楽	ドキドキわくわく 子どものためのスプリングコンサート (Lien)	5/19 (日)	100名
演劇	モモ (一般社団法人 劇団コーロ)	6/8 (土)	263名
映画	くまのがっこう パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ	7/4 (木)	60名
音楽	夏休みファミリーコンサート<午前の部> (オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ)	7/21 (日)	441名
音楽	夏休みファミリーコンサート<午後の部> (オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ)	7/21 (日)	420名
映画	ズートピア<日本語吹替版>	7/28 (日)	219名
ジャグリング他	シンクロニシティ ミラクルショー! (シンクロニシティ)	8/5 (月)	115名
音楽	“おやこ防災フェスタ”プログラム 避難訓練コンサート (アンサンブル・ダンツイ・大阪)	9/8 (日)	200名
音楽	ストロー博士のおんがくかい (神谷 徹)	9/23 (月・祝)	200名
映画	ラーヤと龍の王国<日本語吹替版> (国際ガールズデー特別企画)	10/6 (日)	164名
人形劇	11ぴきのねこ<午前の部> (人形劇団クラルテ)	10/27 (日)	236名
人形劇	11ぴきのねこ<午後の部> (人形劇団クラルテ)	10/27 (日)	234名
パフォーマンス	フィンガーダンス★アメイジングショー! (XTRAP)	11/24 (日)	133名
音楽	0歳から楽しめるクリスマスコンサート2024 (中井祥子、角地正直、樋口友佳子)	12/15 (日)	270名
映画	クリスマス★えいがフェスタ<午前の部> 「ティンカー・ベルと輝く羽の秘密」<日本語吹替版>	12/22 (日)	208名
映画	クリスマス★えいがフェスタ<午後の部> 「ハリー・ポッターと秘密の部屋」<日本語吹替版>	12/22 (日)	102名
音楽	新春ファミリーコンサート<午前の部> (ムジカフィルハーモニー管弦楽団)	1/13 (月・祝)	450名
音楽	新春ファミリーコンサート<午後の部> (ムジカフィルハーモニー管弦楽団)	1/13 (月・祝)	403名

のべ 4,655名
 *赤ちゃんと一緒に”シリーズ 大阪市子ども文化協会との共催事業 ★クレオ大阪西との共催事業

みる 子ども団体鑑賞事業 / 子ども芸術劇場

対象	ジャンル	演目 (出演者)	開催日	参加者数
小学校・特別支援学校	演劇	モモ (一般社団法人 劇団コーロ)	6/25 (水)~26 (金)	698名
幼稚園・保育所/園	人形劇	11ぴきのねこ (人形劇団クラルテ)	10/23 (水)~25 (金)、 29 (火)~31 (木)	2,947名

みる 連携・交流事業 (ボランティアによる鑑賞事業) / 子ども広場

出演グループ	ジャンル	開催日	参加者数	出演グループ	ジャンル	開催日	参加者数
さっちゃんとアーヤー	人形劇、音楽劇 ほか	4/27 (土)	29名	絵本を楽しむ会 おはなしたまご	大型絵本の読み聞かせ、参加劇 ほか	11/2 (土)	24名
人形劇サークル ぼっぼ	人形劇、パネルシアター ほか	5/11 (土)	22名	人形劇グループ ポレポレマカロン	人形劇、パネルシアター ほか	12/1 (日)	56名
グループ ケロちゃん	人形劇、エプロンシアター ほか	6/30 (日)	36名	さっちゃんとアーヤー	人形劇、紙芝居 ほか	2/16 (日)	53名
おはなしひろば淀川	大型絵本の読み聞かせ、腹話術 ほか	7/15 (月・祝)	47名	人形劇とおはなしのふっ〜	人形劇、大型絵本の読み聞かせ ほか	3/15 (土)	20名
あっちゃんまりっぺ	人形劇、手あそび ほか	8/12 (月・祝)	39名	人形劇回かるた	人形劇、手あそび ほか	3/30 (日)	
ぐるーぶ め!	人形劇、音楽劇 ほか	9/14 (土)	74名			のべ	460名
さくらんぼ	ピアノ連弾、歌 ほか	10/13 (日)	60名				

※3/15までの実績



みる 連携・交流事業

イベント名	ジャンル	開催日	参加者数
第一回おおさかにんぎょうげきフェスティバル	人形劇	4/14 (日)	245名

※春の子ども文化まつり…2024年度は実施なし

やってみる 子ども教室

教室名	講師	開催時期	受講者数
週末チャレンジ! 子どもミュージカル プチ	羽根博司	4月~5月	12名
ブラスバンド教室	田中めぐみ ほか	5月~3月	28名
ミュージカル教室	羽根博司、金田朝泉	7月~8月	18名
ミュージカル教室2	羽根博司、金田朝泉	9月~1月	24名
子ども詩の会	橋本正勝、 乾公人、今井美之	4月~3月	のべ463名 (おとな279名、子ども184名) ※2月までの実績を記載

やってみる 人材養成・交流・協働事業

事業名	講師	開催時期	参加者数
スタッフボランティア	-	4月~1月	のべ135名 (登録27名)
レベルアップ講習	上田ぼんた、大原めい、神門康子、東口次登	4月~3月	8グループ 45名
人形劇はじめま専科	東口次登	9月~12月	7名

てみる 発表事業

事業名	開催日	参加者数
大阪市子ども文化フェスティバル	8/24 (土)、25 (日)	1,670名
第45回大阪市子ども演劇フェスティバル	1/26 (日)	298名

※クレオ大阪西・子ども文化センター教室事業合同発表会…2024年度は実施なし

そのほか 協働事業

事業名	共催	開催日
大阪市中学校総合体育大会ダンスの部 (春)	大阪市教育委員会	6/2 (日)
大阪市中学校総合体育大会ダンスの部 (秋)	大阪市教育委員会	9/29 (日)
大阪府中学生演劇祭 (春)	大阪府中学校演劇協会 大阪市中学校演劇協会	6/15 (土)、 6/16 (日)
大阪市立中学校教育第一ブロック B地区音楽会	大阪市教育委員会	8/1 (木)
大阪市子ども育成連合協議会 鼓笛隊 発表会	大阪市子ども育成連合協議会	11/10 (日)
大阪府中学生演劇祭 (秋)	大阪府中学校演劇協会 大阪市中学校演劇協会	11/16 (土)、 11/17 (日)
SDGs LABO わかものアイデアコンテスト	クレオ大阪西	12/26 (木)

こども文化センター 施設情報

住所 〒554-0012 大阪市此花区西九条6-1-20

TEL 06-6460-7800

FAX 06-6460-9630

HP <https://www.ko-bun.jp>

アクセスは
こちらから



開館時間 9:00～21:30

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日休)、年末年始

*館内には、日常的に利用できるフリースペースはありません。
1Fのクレオ大阪西・情報図書コーナーで、絵本等を読んだり、
借りたりすることはできます。
(貸出には「クレオ大阪」の図書カードが必要です)
*その他設備については、P5～6もご覧ください。

アクセス JR・阪神「西九条」駅より徒歩約5分

*ご来場には公共交通機関をご利用ください。



LINE公式アカウント 友だち募集中



2025年3月発行

(内容は2024年度実施分を中心に掲載)

指定管理者: クレオ大阪西・こども文化センター共同事業体

(構成企業:一般財団法人 大阪男女いきいき財団・一般財団法人 大阪教育文化振興財団・サントリーパブリシティサービス株式会社・グローブシップ株式会社)